

数学的予備知識の調査（成績評価には関係ありません）

(1) 1次方程式 $y = 0.5x + 1.2$ をグラフに書いたとき、傾き (gradient) と切片 (intercept) はそれぞれいくつか。

傾き = _____ ; 切片 = _____

(2) 「必要十分条件」 (necessary and sufficient condition) とは何か。簡単に説明せよ。

(3) 「偏差値」はどのような目的のために使われるか。またどうやって求めるか。簡単に説明せよ

(4) つぎの数式の値を求めよ。計算のプロセスがわかるように解答すること

$$\sum_{k=1}^{10} k =$$

数学的予備知識の調査：解答のポイント

(1) 1次方程式 $y = 0.5x + 1.2$ をグラフに書いたとき…

↓ ↓
傾き 切片

(2) 「必要十分条件」とは

X という条件が

あるときはかならず、そして

その時にかぎって

Y である…

(3) 「偏差値」は

平均と分散が違う複数の得点分布のなかでの相対的位置を示す

$$50 + 10 \frac{\text{生の得点} - \text{平均}}{\text{標準偏差}}$$

(4) つぎの数式の値：

$$\sum_{k=1}^{10} k = 1+2+3+4+5+6+7+8+9+10 =$$